

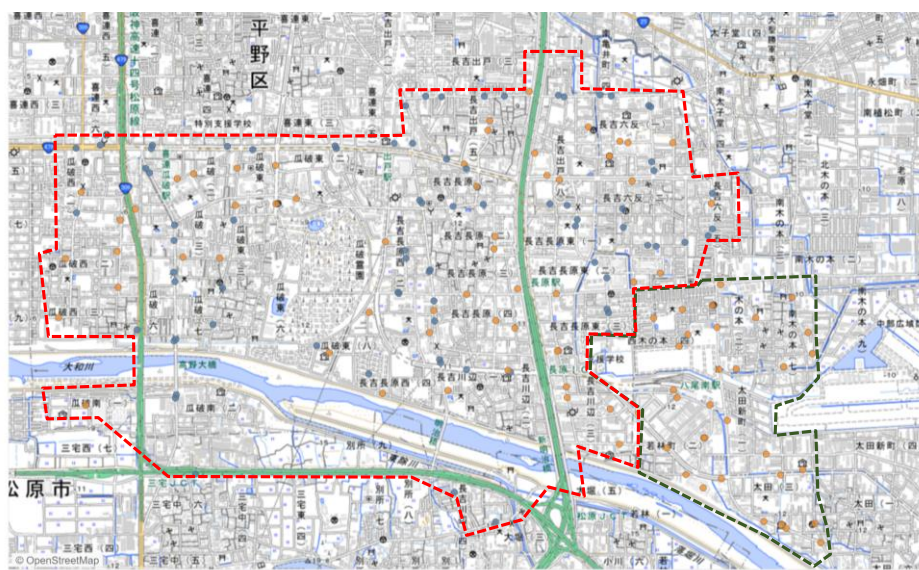
AI オンデマンド交通の社会実験にかかる民間事業提案

提案概要

提案日：2021年11月30日

提案事業者	Osaka Metro Group 【大阪市高速電気軌道株式会社・大阪シティバス株式会社】
運行目的	地域を担う公共交通の持続可能性を高めるため、ファースト・ラストワンマイルを補う効率的な交通手段を提供するとともに、路線バスや他のモビリティとの連携により新規需要を創出する。
運行区域	平野区長吉・瓜破地域を中心とするエリア（八尾市の一部を含む可能性あり）
運行態様	区域運行（道路運送法施行規則第3条の3）
運行形態	予約のある停留所間を効率的に運行
運行経路	予約に基づきシステムが自動生成した経路を運行（AI オンデマンド型交通）
使用システム	AI オンデマンド配車システム
運行時間帯	6:00～23:00（検討中）
予約受付方法	スマートフォンアプリ「Osaka MaaS」または電話
使用車両・乗車定員	ワンボックスカー（乗車定員：8名）及び小型バス車両（乗車定員：20名程度） ※車いす対応車両含む
車両台数	最大11台
運賃	大人：210円 小児：110円 幼児：同伴者1名につき2名まで無料 （身体障がい者手帳・療育手帳の「旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄」の記載（第1種または第2種）により、運賃割引等） オンデマンドバス デジタル定期券 5,000円/月 ※路線バスとの共通定期券を検討 ※路線バスの運賃制度の導入を検討 ※タクシー等と連携した割引制度・サブスクの導入を検討 ※エリア共通デジタル定期券について検討
実験期間	令和4年4月以降開始希望。実験期間は1年間

運行区域図など、対象エリアがわかるものを添付してください。また、特徴的な取り組みがあれば記載してください。



凡例

- ：営業区域（大阪市）
- 乗降場所（オンデマンドバス専用）
- 乗降場所（既存バス停留所）

© openstreetmap.org

※八尾市域において乗降場所を追加する場合は、八尾市地域公共交通会議での協議を要する

※乗降場所については現時点想定